

討論

議案等に対する討論は次のとおりです。

■議案第2号

反対の立場 1件

賛成の立場 1件

■議案第5号

反対の立場 1件

賛成の立場 1件

■議案第15号

反対の立場 1件

議案第2号に対する討論(要旨)は、次のとおりです。

反対討論

令和3年度当初予算は149億8千万円、前年度は、3市共同の広域ごみ処理施設の整備費等が大きく計上されていたので、前年度比約25億円減、平常の匝瑳市予算規模となった。

新事業として、次の予算が計上された。①交通弱者を支援する公共交通施策実施に向けた、匝瑳市地域公共交通活性化協議会の開催。②老朽化対策として、雨漏りしているドーム体育施設の屋根と外壁改修に2億2,800万円。③匝瑳市社会福祉協議会に、12年ぶりに約2千万円

るが、現実的か。

東総地区広域ごみ処理事業への移行で、匝瑳市の負担金2億2,887万円、さらにごみ収集委託費、ごみ袋製造費が約1億8,094万円、さらに中継施設整備費等を検討、財政を圧迫しないか。

市民病院施設の建替えに関する調査、検討等の予算計上が全くない。

児童生徒のタブレット端末利用促進のための、演習費、家庭のwifi環境整備への助成がない。

国県からの指示があれば動く「指示待ち行政」になっているのではないか。

賛成討論

まず、反対討論については、強い要望ではあるものの予算に反対するまでの内容ではなかったと考え、財政基盤に合った効果的な事業が計上された予算編成であると考えます。

令和3年度の匝瑳市一般会計予算の規模は149億8,000万円と、前年比で25億4,800万円の減となった。

主な事業として、防災対策では、地域の自主防災組織の育成強化を図るため、防災士の資格取得に要する経費の助成が実施

される。

また、公共交通対策では、地域公共交通ネットワークの再構築を進めるための実施計画となる匝瑳市地域公共交通利便増進実施計画が策定される。この計画に基づき令和4年度内には、市内循環バスの再編をはじめとする新たな公共交通施策が実施される予定である。

さらに、保健衛生対策では、新生児聴覚スクリーニング検査の検査費用の一部助成や、チャイルドシート助成事業の拡大により、子育て世帯の経済的負担の軽減や、少子化対策の充実に図られている。

このほか、施設の安全性かつ快適な利用に向けた八日市場ドームの改修工事や、市民生活の利便性につながるインフラ整備として、市道のネットワーク化を推進する道路新設改良事業が計画的に計上されるなど、各分野にわたり効果的な事業が計上された予算編成であると評価するものである。

しかしながら、本市の財政状況は人口の減少に伴う市税等の一般財源の低迷と併せ、地方交付税などの本市歳入の柱となる財源の減少が見込まれており、大変厳しい財源見通しとなっている。そのような中でも、多様

化、高度化する市民ニーズに添えていけるよう、歳入に見合った歳出構造を確立させ、持続可能な財源基盤の強化に取り組まれることを望むものである。

太田市長のリーダーシップの下、匝瑳市に住みたい、住み続けたいと実感していただける活力と魅力あふれるまちづくりに向け、より一層積極的な行財政運営に当たられるよう要望する。

匝瑳市議会 インターネット中継 を ぜひ、ご活用ください!

匝瑳市ホームページの市議会のホームページから、本会議のライブ中継及び録画中継をご覧いただけます。市議会を傍聴に来られない方などは、ぜひご覧ください。



匝瑳市 議会中継 検索